

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和7年 6月 23日	
石川県知事	殿
提出者	
住 所 愛知県名古屋市中村区名駅四丁目 2番25号	
氏 名 ピーエス・コンストラクション株式会社 名古屋支店	
執行役員支店長 田原 道和	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 052-221-8486	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	ピーエス・コンストラクション株式会社名古屋支店 加賀IC～片山津IC間床版取替工事作業所 他
事業場の所在地	石川県加賀市三木町～新保町 他
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合建設業
② 事業の規模	2024年度元請完成工事高： 17,673百万円
③ 従業員数	113人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	▶がれき類(コンガラ、アスガラ、その他がれき類)、木くず、金属くず →再生処理業者に委託して再資源化 ▶混合廃棄物→中間処理業者に委託し分別処理 →再生処理業者に委託し再資源化、最終処分業者に委託し埋立処分 ▶廃プラスチック類→再生処理業者に委託しRPF燃料等として再資源化 ▶汚泥→中間処理業者に委託し、脱水・固化等した後盛土材等として再生利用

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<div>(管理体制図)</div> <div>廃棄物処理・リサイクル委員長：支店長</div> <div>↓</div> <div>廃棄物処理・リサイクル総括責任者：土木工事事部 工事担当GL、建築工事事部 工事担当GL</div> <div>↓</div> <div>廃棄物処理・リサイクル総括責任者：土木工事事部 作業所長 建築工事事部 作業所長</div> <div>↓</div> <div>廃棄物処理・リサイクル委員会</div> <div><ul style="list-style-type: none"><li>・委員長の下に2部署長2名の総括責任者を置く</li><li>・廃棄物処理責任者は作業所発令をもって選任する</li></ul></div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・工場製品の使用により現場製作を縮減する等、施工方法の変更による廃棄物発生量の縮減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・これまでの取り組みを継続実施		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・再生可能な品目について種類毎に集積場所を整備し、関係者に周知することによる分別収集の徹底		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・これまでの取り組みを継続実施		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・電子マニフェスト対応可能な処理業者及び優良認定処理業者の優先選定。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・継続して電子マニフェスト対応可能な処理業者及び優良認定処理業者を可能な限り優先して選定する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の種類 現状と計画	がれき類 (コンクリートがら)		がれき類 (アスファルトコンクリートがら)		がれき類 (その他がれき類)		廃プラスチック		金属くず		混合廃棄物 (安定型のみ)		汚泥 (建設汚泥)		紙くず (段ボール以外)		木くず	
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																		
排出量	2,174.210 t	1,500.000 t	810.190 t	500.000 t	31.521 t	30.000 t	72.912 t	50.000 t	53.013 t	30.000 t	5.360 t	5.000 t	425.762 t	400.000 t	11.700 t	10.000 t	194.280 t	100.000 t
これまでに実施した取組	・工場製品の使用により現場製作を縮減する等、施工方法の変更による廃棄物発生量の縮減																	
今後実施する予定の取組	・上記の取り組みを継続実施																	
産業廃棄物の分別に関する事項																		
分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	・再生可能な品目について種類毎に集積場所を整備し、関係者に周知することによる分別収集の徹底																	
今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	・上記の取り組みを継続実施																	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																		
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
これまでに実施した取組	・特になし																	
今後実施する予定の取組	・特になし																	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																		
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
これまでに実施した取組	・特になし																	
今後実施する予定の取組	・特になし																	
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
これまでに実施した取組	・特になし																	
今後実施する予定の取組	・特になし																	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																		
全処理委託量	2,174.210 t	1,500.000 t	810.190 t	500.000 t	31.521 t	30.000 t	72.912 t	50.000 t	53.013 t	30.000 t	5.360 t	5.000 t	425.762 t	400.000 t	11.700 t	10.000 t	194.280 t	100.000 t
優良認定処理業者への処理委託量	73.470 t	100.0 t	0.0 t	0.0 t	0.000 t	0.0 t	0.000 t	0.0 t	0.000 t	0.0 t	0.000 t	0.0 t	425.2 t	400.0 t	0.000 t	0.0 t	6.910 t	10.0 t
再生利用業者への処理委託量	2,174.210 t	1,500.000 t	810.190 t	500.000 t	31.521 t	30.000 t	42.480 t	30.000 t	53.013 t	30.000 t	4.610 t	4.000 t	425.762 t	400.000 t	11.700 t	10.000 t	194.280 t	100.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
これまでに実施した取組	・電子マニフェスト対応可能な処理業者及び優良認定処理業者の優先選定																	
今後実施する予定の取組	・継続して電子マニフェスト対応可能な処理業者及び優良認定処理業者を可能な限り優先して選定する																	